

夫の部長にナイシヨで
才力されてます。



いけませんわ
こんなこと！

なぜですか？
サエコさん
ボクはもう
止められないっ

夫への
罪悪感で
胸が痛くて
あっあんっ

もう終わりに
しましょ…？

そんなこと
できるわけがない

サエコさんは
ボクのチ○ポから
離れられない
はずだ

じゅぽ

じゅぽ

じゅぽ



は
ん
は
ん

夫の部長にナイシヨで
才力されてます。



それは
私にとつて
衝撃的な出来事でした

夫が務める会社の
部長と仲良くなつて
肉体関係に
なつてしまったんです

その部長は
『川島』といい

大柄で
リーダー気質で
頼りがいのある
方で

よく自宅に
訪問していました

というのも
私の夫は
仕事で長続きしない
いわゆるダメ男の
典型で

休みがちな夫を
心配して家に
励ましや相談などを
しに来ていたんです

イケメンで優しく
怒つたりしない
優しい夫なんですが

優柔不断で
まわりに流されやすく
自分を
持つていなくて

俗にいう
『優しいだけが取り柄の
頼りない男』
なのです

…そして
部長と相談を
繰り返していく
うちに
私は過ちをオカして
しまったんです

いっしょに
探しましょう
サエコさん

だ！大丈夫です
夕方くらいに
ちゃんと帰って
きますから

ただ精神的に
つらくて一人に
なりたいたけですから

そんなことより
夫のことはもう
クビして下さい

川島さんにずっと
迷惑かけ続けていて
申し訳なくて……

サエコさん
私のこと配慮
してください……

だって
あんなダラしない夫に
こんなにも真摯に
向き合ってる姿を見て
辛くなっちゃって……

サエコさん
ダメです
いっしょに探しましょう
諦めちゃいけません

やんっ

このとき私は
腕を握られ
引っ張られた瞬間に
イケナイ何かの扉が開き

気づくと
川島さんの胸に
抱き着いていたのです

川島さんも
同じことを感じてた
みたいで

彼は私のことを
求めたんです

サエコさん
ボクだつて
こんなこと
イケないの
分かつてます

でもつても
止められない
この気持ち
大人なら
わかるでしょう

サエコさん
すごくいい
匂いです！

シャワー浴びて
きたんでしょ？

ボクと
やる気だつた
んではないですか？

あんっ
やめて川島さん
ああんっ！



チュッ
チュッ
チュッ

チュッ
チュッ
チュッ

私は完全に
彼の虜になつて
しまいました

彼に
触られるたびに
力が抜け

彼に
囁かれるたびに
頭が真っ白に
なつていくのです

そして
初めてあんなにも
硬くて大きい
オ○ンチンを
見て私はさらに

心の奥底にある
本当にイケナイ扉が
開く音がしたんです

さっサエコさん
とても
気持ちいいっ

とても
エロくて
スケベすぎるっ

やんっ
見ないで...
はずかしいわ





全然
やってないですね

なっ
なんのこと…?

セックスレスでしょう
サエコさん

っ…!?
なっなにを
言ってるのですか?
分かりませんわっ…

体の敏感な
反応を見るかぎり
長年やってない
ように思えますよ

そして
異常なまでの
チ○ポへの
しゃぶりついでいる

し……知りませんっ
変なこと
聞かないでっ

そういうピエタで
ウツなサエロさんが
とても愛おしい……
あっああっ

くぐ

くぐ

くぐ

川島さん
もう恥ずかしいわ
やめて……



図星でした

私は結婚して8年になるけど

夫とはもうかれこれ5年はやっていません

夫のことはもちろんいまでも好きですがそういうムードになることはもうなくなり

むにっ
むにっ
むにっ
むにっ

夫は私に欲情することはなくなったみたいです

女として辛いですがそれは仕方がないこととして心の奥底にその思いは閉じ込めていたんです

しかし
その扉は
突然に開いたんです

夫以外の男に

あ

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ビュッ

ビュッ

夫にはない
男らしい
野性的な
部分に迫られ

私は
ただひたすらに
心が開き
足が開いて
いくのです

14

14

14

ああんっ
川島さんっ
本当に...
本当にやるんですか

もちろんです
だってボクは
もうアナタに
夢中なんだっ

サエコさんを
むちゃくちゃに
したいんだっ

愛おしい
サエコさん
だからっ!!!

パッパッ
パッパッ
パッパッ

ズズ

ズズ

川島さんっ!!!

私どうすれば
いいか
もう分かりませんっ
あっあんっ

あつ：ああ
すごいっ
サエゴさんの
オ○ンコ
締まりがよくて
たまらないっ

いやんっ
恥ずかしいわ……

ぼくは、ボクの
チ○ポはどうですか……？
気持ちいいですか？

え？
ヤダ…そんなこと
言えないわっ
あんっあんっ





言って下さい
ボクはサエコさんが
気持ちいいか
どうか知りたいんです

そうではなくては
イッことが
できない

サエコさんが
イッかして
射精はできないんです

すすぐ
気持ちいいわ
川島さん

こんなに硬くて
大きいオ○ンチン
生まれて初めてだわ
あんっあんっ

川島さん！
ホントに全部
中に出しちゃったの？

トロ

トロ

ああ！
我慢でき
なかつたんだ

サエコさんを
オカしたくて
オカしてくて！

トロあ

今度からは
ゴムつけてね

ダメだボクは
サエコさんの
オ○ンコに
ハマったんだ

もう
生でないと
無理なんだ

やあん
川島さんったら！

もっと
奥まで突いてえ

どうしたんだ
サエコさん
今日はいつになく
ビッチだね

夫が
部屋の掃除
してくれなくて
ムシヤクシヤ
してるの

まあまあ
落ち着いて

彼にはボクからも
言っておくよ

ああん
川島さんっ

あん

あ

あ

あ

あ



絶対に破つてはいけ
ない
約束を夫にしているの
です

それは
もちろん分かつては
いるのですが

川島さんが
うちへ訪問するたび
アソコがうずいて
もう体が言う事を
効かなくなるんです

あなた許して
ビッチな私を！

それ以来
私たちは
セフレになりました

私はやってはいけ
ない
ことをやり

クチュ
クチュ

おわり





































